

平成30年度 第2回 柳川みやま在宅医療介護連携推進研修会 参加者アンケート結果

(開催日時) 平成30年10月29日(金) 19:00～20:30

(開催場所) 柳川山門医師会館 1階 講堂

○ 参加者数 : 78名(男性44名 女性34名)
○ アンケート回収数 : 73名
(回収率 : 94%)

(テーマ)

『地域とのトラブルが多い身寄りのない高齢者の支援について
～要介護度と本人の経済状態を勘案して支援内容を検討する～』

事例提供担当:みやま市地域包括支援センター 佐田 裕子

(1・2)回答者の内訳

職種	所属 病院	診療所	歯科診療所	薬局	訪問看護 ステーション	居宅介護 支援事業所	特別養護老人ホーム 介護老人保健施設 有料老人ホーム	行政機関 地域包括支援センター	社会福祉協議会	その他	計
医師		10									10
歯科医師			7								7
薬剤師				8							8
看護師	3				4						7
保健師								2			2
歯科衛生士			4								4
MSW・PSW等					1			1			2
OT・PT・ST等					1						1
ケアマネージャー	2					10		1	1		14
介護福祉士						1				1	2
民生委員								8			8
ボランティアコーディネーター									1		1
事務員								2	1		3
その他	1						1	1		1	4
計	6	10	11	8	6	11	1	15	3	2	73

(3)参加者の年齢区分(アンケート回答者76名中)

◆ 20代 … 1名 30代 … 10名 40代 … 14名 50代 … 17名
60代 … 20名 70代 … 8名 80代 … 0名 無回答 … 3名

(4)参加回数

◆ 初参加 … 15名 2回目 … 18名 3回目 … 6名 4回以上 … 28名
無回答 … 6名

(5) 本日の研修会はいかがでしたか。

◎ 大変参考になった(とても) ○ 参考になった(どちらかというと) □ どちらでもない
△ あまり参考にならなかった(あまり) × 参考にならなかった(全然) (人)

		◎	○	□	△	×	無回答
1	研修の目的が明確に設定されていた。	43	16	5	3	2	4
2	今回の研修は、今後の業務に活かせる内容であった。	35	19	12	4	1	2
3	研修は分かり易い順序で進められていた。	42	16	10	2	1	2
4	会場は快適な環境であった。	48	14	6	3	0	2
5	参加人数は適切であった。	51	12	5	2	1	2
6	グループ討議は有意義であった。	48	18	2	2	1	2
7	今後も参加をしたい。	46	12	9	3	0	3

(6) 今回の研修会に参加しての気づき・感想などを具体的にお聞かせください。

※ ()内の数字は参加回数

【 医師 】

- ・ グループごとの発表が類似していること。住民のコミュニティづくりが難しいこと。民生委員のごくろうがあること。(4)
- ・ 少し難しいケースでした。(4)
- ・ 事例設定がとてもよかった。他職種の方の意見が勉強になった。(初)
- ・ 市民のボランティアに重点がおかれていますが、市職員のボランティアはどうなのでしょう？(4)
- ・ 事例としては、今後、このような例が良い。(4)

【 歯科医師 】

- ・ 内容が非常に難しかった。(3)
- ・ いろんな方の見識ある御意見を聞く事ができてためになりました。(3)
- ・ 毎回本当に勉強になります。ボランティアの方、責任の所在など。(4)
- ・ グループ内の意見が活発だった。(4)

【 薬剤師 】

- ・ 生活保護の方の介護支援に対して、後見人制度という金銭面かかるものは使えないなど。今後行政的にも行動が必要では？傾聴ボランティアなどの知らなかったことが多く勉強になった。(4)
- ・ 独居老人への関わり方の難しさを実感しました。(4)
- ・ 様々な職種の方々のそれぞれの立場での意見が聞けて良かったと思います。(2)
- ・ 症例が難しく、なかなか意見が出なかった。(2)
- ・ 後見人についても知識がなく、いい研修になりました。独居ケアの難しさを知り、考えさせられました。(4)
- ・ 知識不足を実感しました。後見人制度や傾聴ボランティア等。(4)

【 看護師／保健師 】

- ・ 成年後見人制度について学びたい。(4)
- ・ 困難な事例で、大変難しいケースだと思います。その人にとって幸せな生活ができるように色々な方向から考えていく必要がある。(4)
- ・ 病院受診(精神・診療内科)が困難な場合もあるので、何をどこを突破口にして支援していくか、検討が必要と思った。(4)
- ・ 多くの意見を聞く事が出来て、勉強になりました。(4)

【 歯科衛生士 】

- ・ 傾聴ボランティアの実情が聞けて良かった。家族がいない人の対応について色々と考えさせられた。民生委員さんの活躍はとても大切であることに気がついた。(4)
- ・ 成年後見人の件や傾聴ボランティアについて、勉強不足を感じました。(不明)
- ・ 難しい案件でした。(2)

【 MSW・PSW等 】

- ・ 精神面のフォローが必要なケースであるため、精神科医療機関の参加もぜひ促していただきたい。(2)

【 OT・PT・ST等 】

- ・ 他職種の方と意見交換でき、勉強になりました。(4)

【 ケアマネージャー 】

- ・ 他職種で関わる事でいろんな意見が出るので勉強になった。(初)
- ・ 精神面も思われるケースで、色んな方面からの意見を伺い、とても勉強になりました。(初)
- ・ 傾聴ボランティアについて、説明があつて良かった。(不明)
- ・ 他職種のいろいろな話をきくことができた。(初)
- ・ それぞれの立場からの経験談からの意見を聞く事ができました。(2)
- ・ 色々なサービスを知りえた。介護保険以外でボランティアさんをお願いしたいと思いました。(2)
- ・ いろんな職種により、いろんなグループの意見が聞けた。(初)
- ・ 多職種の方達の専門意見が聞けて参考になった。(2)

【 介護福祉士 】

- ・ 他職種ならではの意見だったり共通の課題だったり聞いてよかった。法的制度がもっと活用できるものであったらいいのに・・・と思う。(初)

【 民生委員 】

- ・ むずかしい事例。でも、このようなことが多くなってくるのでは！「誰の世話にもならない。一人で生きていける」そんな考えの人が増えてくるような気がします。(3)
- ・ グループワークになれていないので大変だなと思った。(2)
- ・ もっと情報が必要。(不明)
- ・ 参加する意義が判らない。(不明)

【 ボランティアコーディネータ 】

- ・ 認知症についてだけでなく、精神についての講座が必要だと感じた。周囲の理解がなければインフォーマルサービスは成り立たない。(不明)

【 事務職 】

- ・ 思いつかないような意見が出るのでおもしろかった。(2)
- ・ 様々な職種の方と意見交換をすることが出来てよかった。(初)

【 その他 】

- ・ 他の専門性を活かした意見が聞けて良かったです。(初)
- ・ 答えのない問題を検討する時は、その先の解決方法まで踏み込む時間も必要では？(3)

(7)全体を通してのご意見・ご感想・今後行いたい研修などございましたらご自由にご記入ください。

【 医師 】

- ・ 後見人制度、傾聴ボランティアについて学べた。(初)
- ・ 民生委員やボランティアに頼りすぎだと思います。(4)
- ・ 形どりに計画のできる事例は、もう必要ないのではないか。(4)
- ・ もう少しシンプルな事例を。(4)
- ・ 全体として金額の問題を出してよかった。(4)

【 歯科医師 】

- ・ 今後もつづけて下さい。ありがとうございます！！(4)
- ・ ありがとうございました。(4)

【 薬剤師 】

- ・ 事前に具体的な研修内容が分かっていたら、もっと有意義な意見が出されたと思います。(2)
- ・ 後見人制度について短時間でいいので内容に入れてもらえれば。(4)

【 看護師／保健師 】

- ・ 制度についてもっと勉強する必要があると思いました。(4)
- ・ 地域包括ケアシステムの実情を知りたい。(4)

【 ケアマネージャー 】

- ・ 多職種の方との意見を聞いて、面白かったです。(初)
- ・ 成年後見人制度のことが出てきたので、それに精通した方も事例によっては参加してもらってはどうかと思います。(不明)
- ・ ボランティアの養成など、もっと力を入れてほしい。(初)

【 民生委員 】

- ・ どうしたらいいの？だけではなく、このようにしたら、こんなふうがいい方向になった。などの話も少しは聞きたい。(3)
- ・ 実際の場合は、これほど多種の交流ではないのではと思う。(不明)

【 ケアマネージャー 】

- ・ ワークシートの書き方が難しかったです。(初)
- ・ 困難事例対応頭下がります。今後がんばって下さい。(2)